

本棚のすみこ

港区立高松中学校 学校図書館だより
 令和4年度 第4号 (7月15日)
 校長 鈿持 利行
 学校司書 ○○○○

みなさん、こんにちは。たまに見ているゲーム配信者さんがオリジナルTシャツを販売することになりました。デザインがかわいくて、買おうかなと思いながら見ていたのですが、

「ぼく今着てるんですけど、170cmでこんな感じなんで、女の人にはだぼっと着られると思いますーす」…ぬ。背が高くて女の子扱いしてほしいわあ♡
 ちなみにそのTシャツは即完売で買えずじまいでした。うーん残念。

これは自分で作ってみたいデザイン



生徒会月間の取り組み



脚立を使って上の方に飾るのは女子ばかりでした。男子は高所恐怖症が多いらしい??

生徒会月間には七夕飾りが設置され、図書委員による出前図書館、絵本の読み聞かせなどが行われました。

《七夕飾り》短冊には、勉強や進路のこと、恋愛のこと、家族や世界の平和を祈るものなど、様々な思いがこめられていました。

個人的なお気に入り「いつか告白できますように」でした。告白は自分の行為。それをお願いするいじらしさに「きゅん」でした。いつか勇気が出せるといいですね。

《絵本の読み聞かせ》事前練習で時間を計ったり仲間の助言をもらったりしていました。給食後の呼びかけで、回を追うごとに聴衆も増えました。



《出前図書館》借りてもらうためにはどんな本を持っていったらいいのか、どういう呼びかけをしたらよいか工夫のしどころでした。



ただいま7冊貸出中

夏休み前なので、貸出の上限を一人7冊に増やしました。今借りると返却期限は9月2日(金)です。

夏休みの開放は…

8月1日(月)・19日(金)

12:00~16:30

夏休み中に新しい本も届く予定です!



名作まちがいさがし

『奥の細道』より“立石寺”
 松尾芭蕉

『奥の細道』の道中、松尾芭蕉は弟子の河合曾良と共に山形にある立石寺を訪れました。山の上のお堂の近辺は静けさに包まれていて、芭蕉は「閑かさや岩にしみ入る蝉の声」という有名な句を残しました。

下の2枚の絵の違いを5か所見つけてください。



芭蕉が立石寺を参拝したのは元禄2年5月27日。太陽暦だと1689年7月13日になります。セミの鳴き声、今年はまだ聞こえませんか。



★☆☆7月の新着図書☆☆☆

しばらく新着図書の棚に展示した後、請求記号にしたがって配架します。
請求記号は利便性を考えて変わることもあります。

請求記号	タイトル / 巻次	著者等	出版社
339 ホ	保険のひみつ	田川 滋	学研コミュニケーションビジネス事
364 ネ	年金のひみつ	マンガデザイナーズラボ	厚生労働省
410 マ	マンガおはなし数学史	仲田 紀夫	講談社
440 ウ	宇宙はなぜ「暗い」のか?	津村 耕司	ベレ出版
453 フ	富士山噴火と南海トラフ	鎌田 浩毅	講談社
516 カ	図解・新世代鉄道の技術	川辺 謙一	講談社
589 ク	マスターピース・スニーカーズ		双葉社
754 キ 1	紙のジャポニスム・Kirié 1	久保 修	土屋書店
786 サ	世界のどこでも生き残る完全サバイバル術	マイケル・S.スウィーニー	日経ナショナルジオグラフィック社
811 ド	動植物の漢字がわかる本	加納 喜光	山海堂
913 イワ	ぼくが弟にしたこと	岩瀬 成子	理論社

「読書感想文にいい本ありませんかあ?」

…と、聞いてくる生徒がちらほらいるこの頃。

『読書感想文にいい本』は人によって違います。
読書感想文は、本の紹介文ではないからです。

その本を読んだことで自分がどう思ったか、どんなことを考えたか。
つまり、その本を材料にした『自分の考え』を述べるのが読書感想文なのです。

だから、感動できる本、考えさせられる本、というのはみなさんそれぞれの性格やタイミングによって違います。

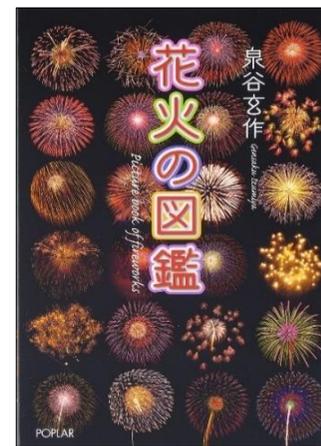
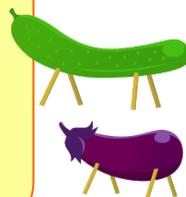
家族を大切にできる心を持っている人は、家族の日常を描いた地味な話でもしみじみ感じることができ、かわいがっていたペットを亡くしたばかりの人は、ふだん読まない動物の話に心を動かされることもあるわけで、逆に言えば、すべての人に適した本などありません。

『読書感想文にいい本』を探そうと思うなら、まず自分を振り返って、日頃どんなことに興味があるのか、今主張したいことがないか、考えてみてください。

それに見合った主題の本を探したほうが、きっといい読書感想文になります。

もちろん、難しく考えずに自分の好きなジャンルの本を読んで書いてもかまいません。まずは最後まで自力で読み通せること。それが必要最低限の条件です。

学校図書館でも相談にのりますので、お気軽にどうぞ。



泉谷 玄作『花火の図鑑』

ポプラ社 【575 ハ】

夏の風物詩である花火をさまざまな観点で分類し、花火の名前や特徴、花火大会などでの鑑賞ポイントを分かりやすく解説。また、花火づくりの工程や打ち上げ現場、花火の競技大会の知識なども紹介する。



荒井 真紀『ひまわり』

金の星社 【479 ヒ】

小さな種から大きな花を咲かせるひまわりの一生を、美しい細密画でていねいに描いた絵本。ひまわり観察に役立つヒントがいっぱい。自然の力強さや命の不思議を感じられます。



NHK広島放送局『原爆の絵 ヒロシマの記憶』

日本放送出版協会 【210.7 セン】

原爆投下直後の惨禍を描いた「市民の絵」100点余を収載。絵に託された平和へのメッセージが見る者の心を激しく揺さぶる。市民の絵とNHKスペシャル「原爆の絵～市民が描くヒロシマの記録～」をもとに再構成・編集。

Ⓜ 高輪中高生子どもプラザで、高校生の企画した『原爆の図展』が開かれます。行ってみましょう。